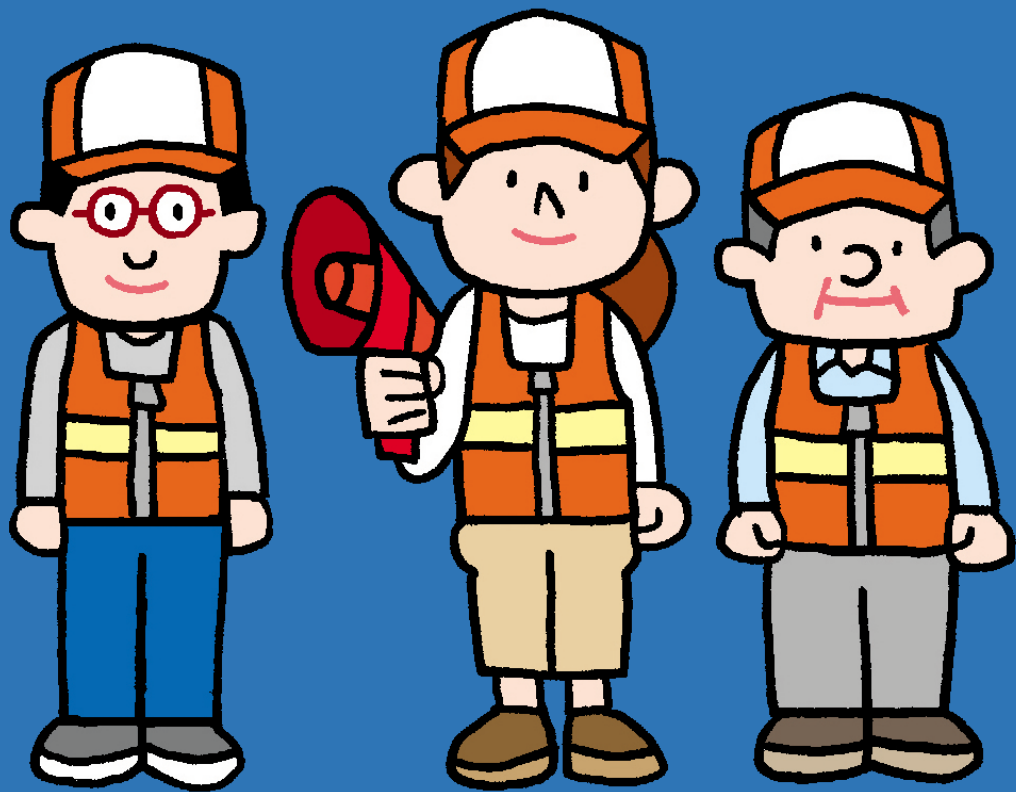


自主防災組織 活動マニュアル

～資料編～



豊橋市

目次

1. 用語の解説	1
(1) 南海トラフ地震	1
(2) 南海トラフ地震臨時情報.....	1
(3) 避難情報.....	2
(4) 防災リーダー.....	2
(5) 避難行動要支援者登録台帳及び名簿	3
(6) 全国瞬時警報システム(Jアラート)・緊急地震速報	4
2. 自分の備えを見直そう.....	5
(1) 避難所は最後の砦、まずは在宅避難を目指そう	5
(2) 家の耐震化・家具の固定	6
(3) 備蓄(ローリングストックで備えよう)	7
(4) 非常持出品を備えよう	8
(5) 災害時のトイレ問題を考えよう	9
(6) 応急手当・搬送法を学ぼう!.....	10
(7) 情報の重要性を知ろう	14
(8) 家族の安否確認方法を決めておこう!	15

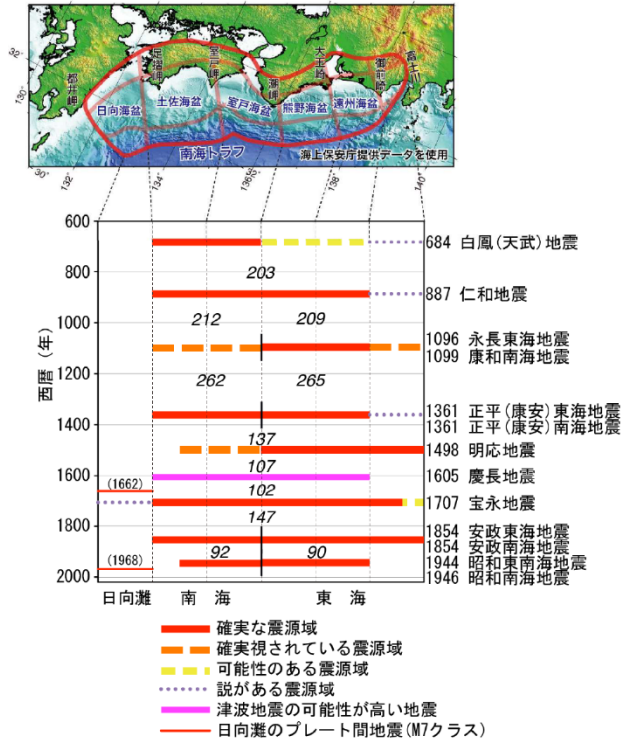
3. みんなで防災訓練をやってみよう	16
(1) 防災訓練メニュー	16
(2) 外国人の活躍	16
(3) 豊橋市の自主防災組織による取り組み事例	18
4. 豊橋市の防災対策	23
(1) デジタル防災行政用無線 (MCA 無線)	23
(2) 同報系防災行政無線	23
(3) 豊橋ほっとメール・Hazardon	24
(i) 豊橋ほっとメール	24
(ii) 防災アプリ Hazardon (ハザードン)	24
(4) 指定避難所等一覧	26
(i) 指定避難所	26
(ii) 福祉避難所	31
(iii) 広域避難場所	31
(iv) 一時避難場所	32
(v) 帰宅困難者等支援施設	32
(vi) 津波避難施設	32
(vii) 応急救護所	35

(5) 飲料水兼用耐震性貯水槽	36
(6) マンホールトイレ	37
(7) 豊橋市の備蓄	40
(i) 防災備蓄倉庫	40
(ii) 発電機・投光器など	40
5. 参考マニュアルなど	43
(1) 豊橋市防災ガイドブック	43
(2) 避難所運営マニュアル	43

1. 用語の解説

(1) 南海トラフ地震

南海トラフとは、駿河湾から九州（日向灘）沖に伸びる海底の溝状の地形を形成する区域のことです。この南海トラフ沿いを震源とするマグニチュード8クラスの大きな地震が、100年から150年間隔で繰り返し発生しています。東海・東南海・南海地震が連動して発生する可能性もあり、東海から九州東部にかけて甚大な被害が予測されています。過去には、東海・東南海・南海地震が連動して発生したり、数時間・数年間後に発生したり、多様な発生形態となっています。



(2) 南海トラフ地震臨時情報

気象庁は、南海トラフ全域を対象として、地震発生の可能性が相対的に高まっていると評価した場合等に、「南海トラフ地震に関連する情報」の発表を行います。

<南海トラフ地震に関連する情報の種類と発表条件>

情報名		発表条件
南海トラフ地震臨時情報	調査中	南海トラフ域内で、マグニチュード6.8以上の地震が発生等
	巨大地震警戒	南海トラフ域内で、マグニチュード8.0以上の地震が発生
	巨大地震注意	南海トラフ域内で、マグニチュード7.0以上の地震が発生、ゆっくりすべりが発生
	調査終了	巨大地震警戒、巨大地震注意のいずれにも当てはまらない場合
南海トラフ地震関連解説情報		異常な現象の調査結果を発表した後の状況の推移などを公表する場合

(3) 避難情報

警戒レベル	避難情報等	とるべき行動
5	緊急安全確保 (市が発令) 必ず発令される情報ではない	命の危険、直ちに安全確保を! (レベル4までに避難していない場合)
警戒レベル4までに必ず避難!		
4	避難指示 (市が発令)	危険な場所から 全員避難 する。
3	高齢者等避難 (市が発令)	危険な場所から 避難に時間のかかる人 (高齢者、障害のある方、乳幼児など)は 避難 。
2	大雨・洪水・高潮注意報 (気象庁が発表)	避難に備え、自分の避難行動(避難のタイミングや避難ルートなど)を再確認する。
1	早期注意情報 (気象庁が発令)	災害への心構えを高める。 気象情報をこまめに確認する。



※必ずしも、この順番で発令されるとは限りません。

※警戒レベル3高齢者等避難を発令する場合、指定避難所を開設します。

※津波については、警戒レベルは発令しません。強い揺れや長時間ゆったりとした揺れを感じた場合は、気象庁が発表する津波警報などや市が発令する避難指示などを待つことなく、自発的に避難しましょう。

※避難情報が発令されていない場合でも、身の危険を感じる場合は安全な場所へ避難してください。

(4) 防災リーダー

防災リーダーとは、とよはし防災リーダー養成講座を修了した方で、防災についての知識や技術を習得し、地域の自主防災活動の中心となる方を指します。校区・町防災会の活動が効果的に実践されるために必要な調整や指導を行うなど、自主防災組織の活性化のための取り組みを行っています。令和4年度時点で、約1,000名の防災リーダーがいます。

(5) 避難行動要支援者登録台帳及び名簿

地震などの災害が発生した際に、自ら避難することが困難で、避難にあたり家族等の協力が得られない等の理由から、災害時等における地域での支援が必要な方(避難行動要支援者)の台帳登録を進めています。

この台帳の写しを、登録者が住んでいる地域の自主防災会や民生委員の皆様にお渡ししますので、地域の中で日頃の見守りと災害発生時の支援に役立てるためにご活用ください。(平成25年6月の災害対策基本法の改正に伴い、これまでの「災害時要援護者」という名称から「避難行動要支援者」という名称に変更しました。)

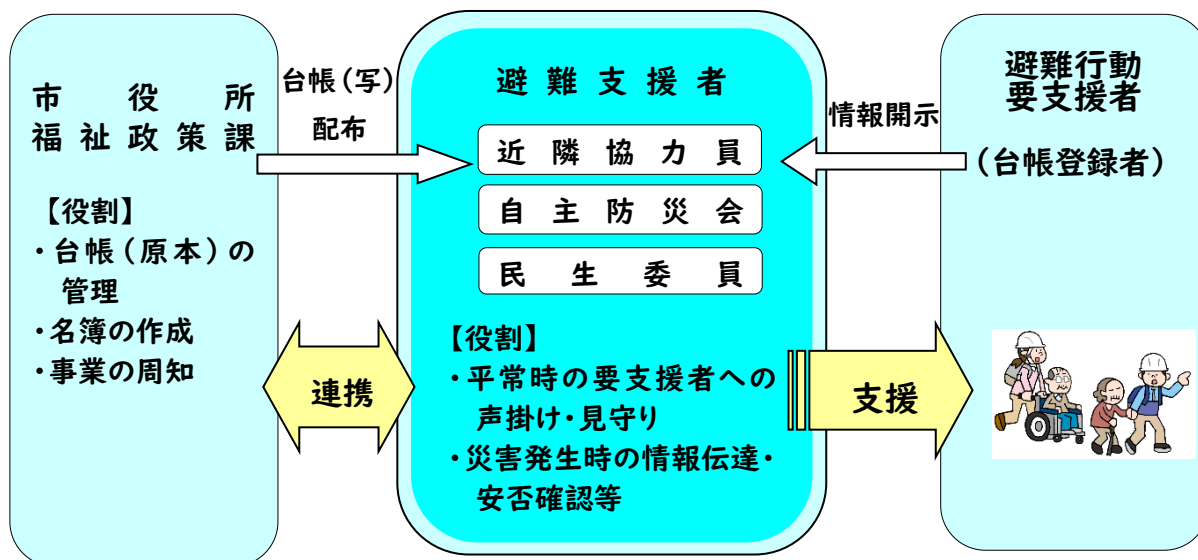
■要支援者として登録できる方

- ①要支援または要介護認定を受けている方
- ②身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳を所持する方
- ③障害支援区分の認定を受けている方
- ④障害者総合支援法における難病患者等
- ⑤上記には該当しないが類似した状況にある方

■近隣協力員とは

要支援者のご近所の方で、普段からの見守りや災害時における情報伝達、安否確認などの支援を心がけていただく方です。要支援者からの依頼に基づき台帳に登録されます。

■事業体系図

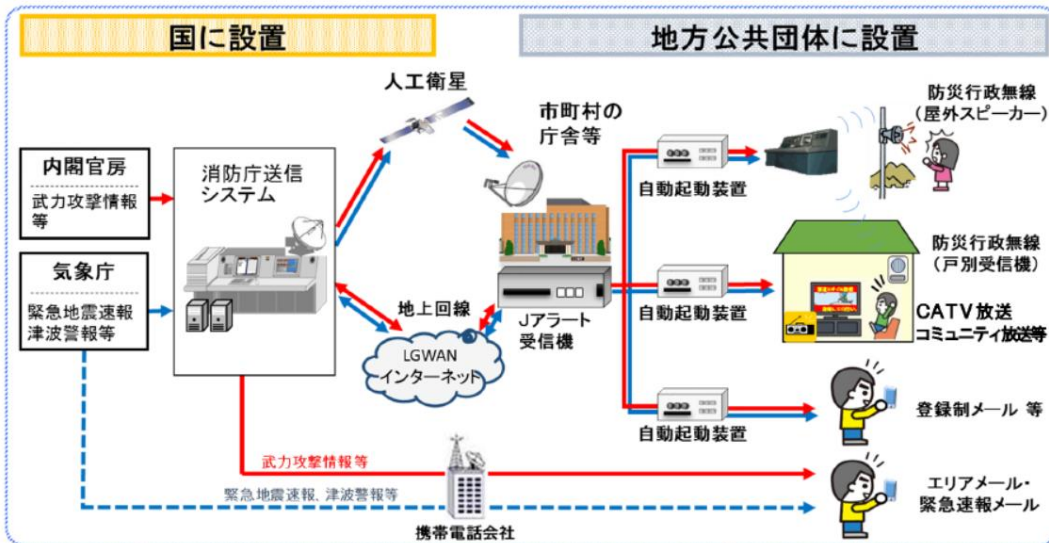


詳しくは、豊橋市役所福祉政策課(51-2355)までお問合せください。

(6) 全国瞬時警報システム (Jアラート)・緊急地震速報

■全国瞬時警報システム (Jアラート)

弾道ミサイル攻撃に関する情報や緊急地震速報、津波警報、気象警報などの緊急情報を、人工衛星及び地上回線を通じて全国の都道府県、市町村等に送信し、市町村防災行政無線 (同報系) 等を自動起動することにより、人手を介さず瞬時に住民等に伝達するシステムです。このシステムは、有事の際に住民が適切な避難を速やかに行えるよう消防庁が地方公共団体と連携して整備を進めています。

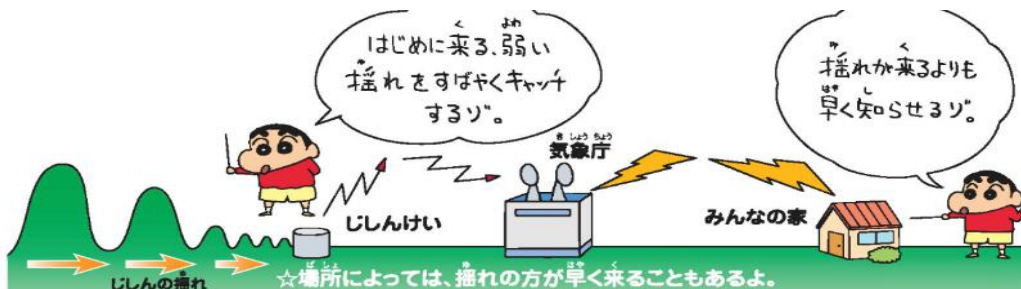


ハッシーくんの一言メモ

Jアラートは個人でも受信可能で、専用アプリは存在しないんだ。自分のスマホでエリアメールが受信できるようになっているか確認しないとね〜。

■緊急地震速報

地震が発生すると、震源からは揺れが波 (地震波) となって地面を伝わっていきます。地震波の伝わる速度には P 波の法が S 波より速く伝わる性質があるため、その速度差を利用した仕組みで、最大震度 5 弱以上の揺れが予想される時に、震度 4 以上の揺れが予想される地域に対して発表されます。



出展：国土交通省気象庁「緊急地震速報って知ってる!？」

2. 自分の備えを見直そう

(1) 避難所は最後の砦、まずは在宅避難を目指そう

在宅避難とは、大規模な自然災害が発生した際に倒壊や浸水、土砂崩れ等の危険がない安全が確保された居住であえて避難所に避難せず、自宅にとどまることをいいます。コロナ渦で感染症への不安がある今、自宅に被害がない場合の原則は、避難所に行かずに自宅での生活を続ける在宅避難を考えましょう。

■在宅避難のメリット

- ・ 住み慣れた家で避難生活が送れる
- ・ 感染症のリスクが少ない
- ・ トラブルや犯罪被害に遭う可能性が少ない

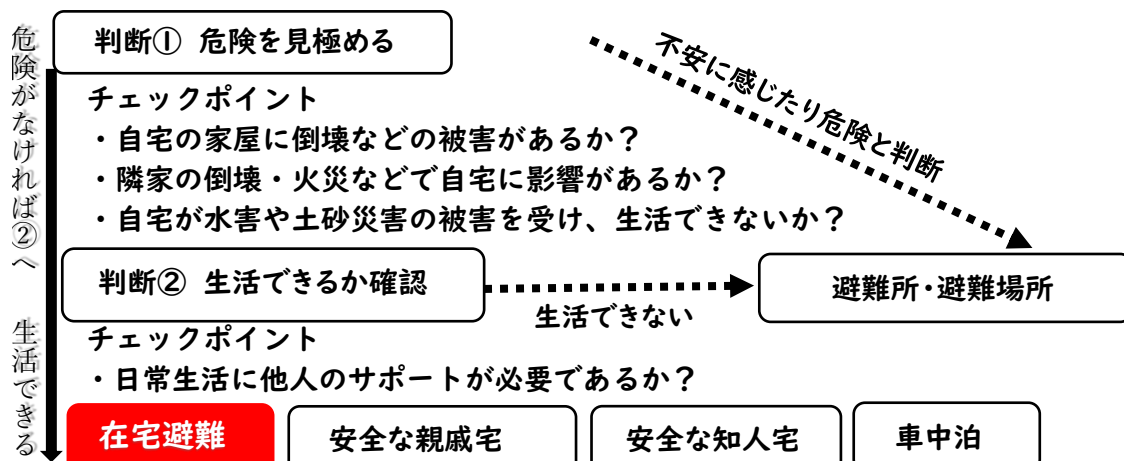
■在宅避難のデメリット

- ・ 最新情報の入手が困難な可能性がある

■在宅避難した場合、支援はどうなる？

避難所以外の場所に滞在する場合は、最寄りの避難所へ「避難所利用者登録票」（豊橋市避難所運営マニュアル様式集 p10-11）を提出することで、支援を受けることができます。なお、自身で支援物資や情報等を避難所に取りに行く必要があります。

■避難生活場所の選択方法（震災も風水害も避難の判断は基本同じ）



自宅が断水・停電時には、在宅避難者も避難所等にあるマンホールトイレ等の利用や食料受給が可能です。

ハッシーくんの一言メモ

避難所はもちろん誰でも利用可能ですが、メリットやデメリットを検討の上、「可能ならば行かないで済む」準備を進めようね～。



(2) 家の耐震化・家具の固定

平成30年住宅・土地統計調査等による推計で、令和2年度時点の住宅の耐震化の状況は、耐震化率91%（平成15年で耐震化率78.8%）と進んでいるものの、南海トラフ地震の発生が危惧されている豊橋市においては、より一層取り組みを進めていく必要があります。また、新型コロナウイルス感染症の流行を踏まえ、避難所における感染防止の観点からも在宅避難・分散避難がクローズアップされており、住宅の耐震化はますます重要になっています。

さらに、建築物に十分な耐震化が実施されていても、家具等の転倒防止策が行われていない場合、地震発生時の死傷の原因となったり、倒れた家具が出入口をふさぎ、避難等に支障が生じたりすることが考えられます。家の家具の固定を早急に進めるようにしましょう。

家具の転倒防止対策


比較的安価で、減災効果の高い対策です！

寝室を優先に家具等の配置や固定するなど転倒防止対策を行いましょう。



就寝場所や出入口を塞ぐ位置に倒れないような家具のレイアウトにしている。





背の高い家具は置かない、家具の上に物を置かない、動かせない家具は固定する。

地震による家具類の転倒・落下・移動が起こると、「**3つの危険**」があるから、災害は「いつか」起こる意識で準備することが大切なのだ。



■ 3つの危険

ハッシーくんの一言メモ

ケガ	火災	避難障害
<p>近年発生した地震(※)でケガをした原因を調べると、約40~50%の人が、家具類の転倒・落下・移動によるものだった。</p> <p>※熊本地震、岩手・宮城内陸地震、新潟県中越沖地震、宮城県北部地震、新潟県中越地震</p>	<p>転倒・落下した家具類が、電気ストーブなどの電源を押し、付近の燃えやすいものに着火するなどして火災が発生する。</p>	<p>倒れた家具等が、避難経路を塞いだり、引き出しが飛び出すことで、つまづいて、ケガをしたり、避難の妨げになることがある。</p>

(3) 備蓄（ローリングストックで備えよう）

ローリングストックとは、従来からの「災害用の備蓄は賞味期限の長いものを買って、何かあるまで触らずに置いておく」という備蓄方法ではなく、普段の生活で使う食料（もちろん非常食でもOK）や日用品を、もしもの場合に備えて多めに買って置き、ストックされたもののうち古いものから順に日々の生活の中で使い、その使った分を買い足すことで、常に新しいものが保存（備蓄）されていくという災害用備蓄の考え方です。

■ローリングストックのメリット

- ・日々の生活の中で古いものから順に消費し、新しいものを買って足していくので、備蓄品の「期限切れ」を防ぐことができます。
- ・災害が発生した場合でも、普段から食べられたもの、使い慣れたものを食べたり使用したりできます。
- ・消費（賞味）期限の長いものに限る必要がないので、好きなものを備えておくことができます。

■やってみよう！ローリングストック

1. 多めに食料や飲料水、生活必需品を買っておく

レトルト食品や缶詰だけでなく、野菜のような生鮮品や冷凍食品なども対象になります。また食料品だけでなく、トイレットペーパーや乾電池、カセットボンベといった生活必需品を用意しましょう。

2. 古くなったものから順に、普段の生活の中で使っていく

定期的に消費する日を決めておくと、スムーズに循環させやすくなります。

3. 使った分を買い足し、新しいものを備えておく

災害はいつ発生するかわかりません。消費した分は早めに補充しましょう。



ハッシーくんの一言メモ



「満タン&灯油プラス1缶運動」って知ってますか？災害発生時の安心のために、車の燃料メーターが半分程度になったら満タンを心がける、暖房用の灯油は1缶余分に買いおくことを心がけることを提案する運動です。



(4) 非常持出品を備えよう

災害が発生し、いざ避難所に避難しても、避難所にある災害用備蓄品はその種類や数に限りがあります。いざという時に持ち出す「非常持出品」、避難が長期化した時のための「家庭内備蓄品」を事前に準備しましょう。



女性  線で考える

非常持出品

大公開

■女性目線とは

防災に女性の目線と参加を取り入れる検討会を指す。豊橋市が大規模災害発生時の応急・復旧期におけるサポート体制の検討などを目的に立ち上げた検討で、主に育児・介護世代の女性職員及び外部機関（女性防火クラブ、地域包括支援センター、校区代表）の女性を中心に委員を選出し、平成29年から4年間で、「女性が参加しやすい環境整備」「個人・多様性に配慮した環境整備」について検討を行いました。

■検討会作成！非常持出品・非常備蓄品チェックリスト

令和元年には、女性に限らず乳幼児・妊産婦・外国人・障害者・高齢者等災害時に要配慮者になる方々が事前に準備しておくべき非常持出品をグループごと検討し、新たに下記の非常持出品リストを作成しました。

非常持出品・非常備蓄品チェックリスト

非常持出品

- <防災用品>**
 - 水 (3日分)
 - 食料品 (3日分)
 - 防災用ヘルメット
 - 衣類・下着
 - 懐中電灯
 - 携帯ラジオ
 - 予備電池・携帯充電器
 - ライター・ろうそく
 - 万能ナイフ
 - ガムテープ
 - レジャーシート
- <日用品>**
 - 救急用品・常備薬
 - マスク
 - 使い捨てカイロ
 - プランケット
 - 籠手・手袋
 - 衛生用品
 - 洗面用品・口腔ケア用品
 - トイレットペーパー・ティッシュ
 - タオル
 - クロムティッシュ
 - 折り紙
 - 子供のメガネ・コンタクト
- <貴重品>**
 - 小銭・現金
 - 遺書のコピー
 - 保険証・身分証のコピー
 - 印鑑
 - 処方箋のコピー・お薬手帳
 - ペンノート
 - 携帯電話

要配慮者のいる家庭は、こんなものも備えよう！

- <乳幼児・妊産婦向け>**
 - 母子健康手帳
 - こども医療受給者証
 - 粉ミルク・液体ミルク・哺乳瓶
 - 哺乳袋・おやつ
 - おしりふき・おむつ
 - せし (ハジミとセットで)
 - バスタオル
 - おもちゃ
 - 子ども用着替え
 - 子ども用リュック
- <障害者・高齢者向け>**
 - 医療情報が分かるもの
 - 各種証明書類
 - 紙おむつ
 - 介護食
 - 防褥褥
 - 意思伝達装置
 - <女性向け>**
 - 生理用品
 - 鏡
 - 基礎化粧品・化粧品
- <外国人向け>**
 - パスポートのコピー
 - 在留カードのコピー
 - 外国人防災ガイドブック
 - お祈りセット (イスラム教徒)

避難の時にすぐに持ち出せる場所に置いておこう！

翻訳アプリを使えるようにしておこう！

その他、普段使っているものや気分転換になるものも備えよう！

備蓄品

- 水 (1週間分)
- 食料品 (1週間分)
- 生活用品
- その他、普段使っているものや気分転換になるものも備えよう！

<乳幼児・妊産婦>

母子健康手帳、こども医療受給者証、粉ミルク・使い捨て哺乳瓶、おやつ、おしりふき、おむつ、バスタオル、おもちゃ、着替え、リュック etc

<障害者・高齢者>

医療情報がわかるもの、介護保険証・障害者手帳等、紙おむつ、防寒具、ケアマネージャー等の関係者連絡先 etc

<外国人>

パスポート、在留カード、外国人防災ガイドブック、自分が食べられる非常食 etc

非常持出品・非常備蓄品
チェックリスト(PDF)はこちら



(5) 災害時のトイレ問題を考えよう

大規模災害発生後は、様々なインフラがストップします。そして、停電、断水、排水管・下水管・浄化槽の破損などで、自宅のトイレが使えなくなる可能性があります。また、避難所の仮設トイレは多くの人を利用するため、汚物が溜まって臭い、足元や便器が汚いなど衛生状態が劣悪になりがちです。下痢や嘔吐といった消化器疾患、ノロウイルスなどの集団感染を引き起こす原因になることもあります。さらに、避難所の仮設トイレでは次のような問題が起こりがちです。

- ・トイレ内の段差があるため、高齢者や車いすの方が利用しづらい
- ・屋外設置でトイレまでの距離が遠いため、暗い時や雨の時はさらに不便になる
- ・順番待ちですぐに利用できないときがある
- ・安全面に不安がある

このような問題から、トイレに行く回数を減らそうと水分や食事を控えると、場合によっては脱水症状やエコノミッククラス症候群、脳梗塞や心筋梗塞など命を落とすリスクが高まります。



在宅避難をするためにも、トイレの準備は大切なんだ。簡易トイレをたくさん購入しなくても、既存のトイレを使用することで、簡易トイレの代用ができるんだ。次の手順でやってみよう！
ペット用の汚物袋や猫のトイレ砂も活用できるよ！

①使用前に便座の下に大きめのポリ袋をはさむ (各自で用意してください)



溜まっている水をカバーするため



※このポリ袋は付けたままにする

②ポリ袋をセットする



③使用したら取り出す



④結束バンド等で袋を縛る



※手からの感染を防止するため、手洗い用のウェットティッシュなど一緒に準備しておきましょう



令和2年10月13日～

新チャンネル始動



(6) 応急手当・搬送法を学ぼう！

<災害時の応急手当>

応急手当の種類(地震災害)

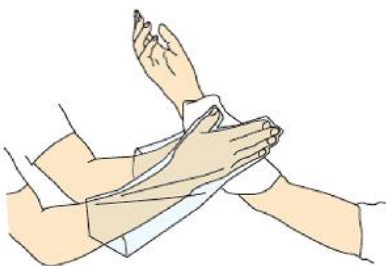
- ・ガラスなどによる切り傷
⇒**止血**
- ・揺れからの転倒による打撲、ねん挫、脱臼
⇒**固定**

<止血方法>

直接圧迫止血法

- 《使用するもの》
- 傷口を覆うもの
⇒タオル、ガーゼ、ハンカチ 等
 - 覆ったものを固定するもの
⇒三角巾、**サランラップ**、ネクタイ 等

- ①きれいなハンカチ・タオルなどを傷口にあて、上から強く抑える。
- ②ラップ・ネクタイなどで、①のハンカチ等を固定する。
頭をけがしている場合、ストッキングを使用するとやりやすい。



(1) 切らずにそのままパンツ部から被せます。
うしろで交差させます。



(2) そのまま足の部分をくるとまわして前で結びます。
(清潔なガーゼを傷口に当てましょう！)

けがの手当にはストッキング・ネクタイなんかも使えるんだね！
他にどんなもので代用できるかな？日ごろから練習してみるといざというときに役立つね！



<固定方法>

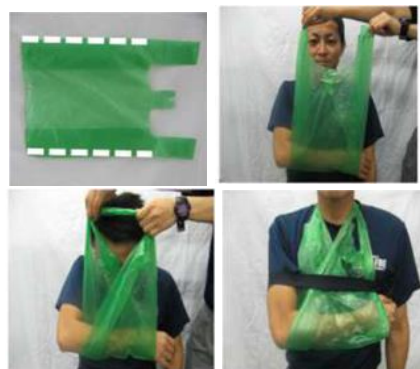
固定の方法

- こんな場合に使用します。
例)地震の揺れで倒れた時に腕を負傷した
" 足をねん挫した
倒れてきた物が当たって、腕を負傷した。

⇒足や腕が動いて痛くないように当て
木を添え、布などで固定をする

○ビニール袋を使う場合

- ①ビニール袋の両端を切る。
- ②ケガをしている腕を切った部分に通す。
- ③袋の取っ手部分を頭にかぶせる。
- ④ベルトなどがあれば、固定すると安定感が増す。



○ラップを使う場合

- ①雑誌・新聞などで腕を固定する。
- ②ラップで体に巻き付ける。

○傘や段ボールとネクタイを使う場合

- ①傘をケガした足の両側にあて、その下にネクタイを4本準備する。
ダンボールの場合は、数回折り曲げて強度を出して足の両側にあてる。
※固定する傘は、足の付け根からかかとまでの長さのものがいい。
- ②痛みが激しい場所の上下をネクタイで結ぶ。
※足と傘の間に隙間ができるようであれば、タオルなどを入れて隙間を埋める。



<三角巾の使い方>

○頭のケガの場合

- ①三角巾をすべて開いた状態で、底辺を1回折り返して額に当てる。
- ②三角巾の両端を頭の後ろで交差して、額の前で結ぶ。
- ③余った三角巾をくるくる丸めて落ちないように隙間に差し込む。



○腕のケガの場合

- ①三角巾をすべて開いた状態で、ケガをしていない側の肩から負傷した側の脇にかけて差し込む。
- ②三角巾の底辺にあたる両端を首の後ろで結ぶ。
- ③安定感を出すため、肘部分の頂点を結んでおく。



<1・2人での傷病者の搬送方法>

○1人の場合

- ①傷病者の頭側にたち、両肩の下から手を入れ、上半身を起こす。
- ②上半身を起こしながら、自分の膝を入れて傷病者の体を支える。
- ③傷病者の片手を体の前で90度に曲げる。
- ④傷病者の両脇の下から自分の両手を通し、体の前でケガ人の両手をつかむ。
- ⑤そのままおしりを浮かせる程度持ち上げ、自分の後ろの方向に運ぶ。



〇2人の場合

- ①～④は1人の場合と同じ。
- ⑤もう1人が両足を持ち、2人で持ち上げる。
- ⑥足の方向を前にして進む。



こちらの向きに運ぶ

<毛布担架の搬送方法>

①搬送したい人の横に毛布を敷く



②負傷者を横向きにし、負傷者の下に毛布を半分手繰り寄せる



③負傷者を反対向きにし、手繰り寄せた毛布を伸ばす



④負傷者が毛布にのった状態になる



⑤負傷者横の毛布の余白を打ち側に丸める



⑥最低4人(力がない場合は6人)で搬送する。



⑦足の方向から搬送する



※なるべく負傷者に近づける

※手の間を広く開ける

※内側の手を隣の人とクロスすると安定する

(7) 情報の重要性を知ろう

災害時は、いち早く正しい情報を入手することが大切です。そのために、複数の手段から情報を入手できるよう事前に準備しておきましょう。

災害時には電話回線よりも、インターネット回線の方が**強い!**と言われています
(ハザードン・ほっとメールはどちらもインターネット回線を使用します)

防災アプリ Hazardon
ハザードン



良いところ

- 気象情報、避難所情報、ハザードマップも見られます
- 日本各地、5都市まで登録できます

登録制メール 豊橋 ほっとメール



良いところ

- 防災情報・防犯情報など安全安心のための情報も届きます
- 日本語以外の多言語にも対応

豊橋情報発信ツール

あなたは何を選ぶ?

豊橋市 防災危機管理課 TEL0532-51-3116 [くわしくは次のページ](#)

YouTube
とよはし防災チャンネル



とよはし防災マン TV
豊橋市役所 防災危機管理課

良いところ

- 好きな時間に観られます
- 一人でも防災訓練ができます
- 何度でも復習できます

豊橋 防災ラジオ



良いところ

- 自動で起動し緊急情報を最大音量でお知らせしてくれます
- 乾電池でも作動します

何を選ぶか? いくつ選ぶか? は **あなた次第**

災害時の情報収集は**命**に直結する大切なツール



色々な選択肢を用意しておこう。他にも豊橋市のホームページやTwitterでも情報を公開しているよ。

(8) 家族の安否確認方法を決めておこう！

災害発生時、どのように家族の安否を確認するか話し合っていますか？
家族が仕事・学校などバラバラになっている時に被災することを想定し、事前にどのような手段で家族の安否を確認するか決めておきましょう。

安否確認手段の例

LINE、電話、メール、災害伝言ダイヤル171 など



災害伝言ダイヤル171とは？

地震、噴火などの災害の発生により、被災地への通信が増加し、つながりにくい状況になった場合に提供が開始される声の伝言板です。

<録音方法>

- ① 171へ電話をかける。
- ② 録音は1、暗証番号付き録音は3、のボタンを押す。
- ③ 伝言を残したい電話番号を入力する。間違いなければ1を押す。
- ④ 伝言を吹き込む。(30秒間)
- ⑤ 確認は9を、伝言の再録音は8を押す。
- ⑥ 伝言に誤りがなければ電話を切る。

<再生方法>

- ① 171へ電話をかける。
- ② 再生は2、暗証番号付き再生は4、のボタンを押す。
- ③ 伝言を聞きたい電話番号を入力する。間違いなければ1を押す。
- ④ 伝言を聞く。
- ⑤ 再度聞く場合は8を、次の伝言の再生は9を押す。
- ⑥ 追加の伝言を残したい場合は、3を押して伝言を録音する。



災害伝言ダイヤル171の体験利用

○体験可能日

毎月1日、15日の0時～24時
正月三が日(1月1日0時～3日24時)
防災週間(8月30日9時～9月5日17時)
防災とボランティア週間(1月15日9時～21日17時)

○その他

体験時間 30秒
伝言数 20

3. みんなで防災訓練をやってみよう

(1) 防災訓練メニュー

自主防災組織が防災訓練を企画する際に参考としていただくため、防災訓練メニューを作成し、ホームページに掲載しています。

校区防災訓練の内容に困った場合、ご活用ください。

<訓練の例>

- ・安否確認訓練
- ・初期消火訓練
- ・炊出し訓練
- ・救命講習など
- ・避難所ツールの確認 など



(2) 外国人の活躍

地域に住む外国人にも活躍してもらうことで、自主防災組織の防災力を向上できたり、地域全体の防災意識を高めたりすることができます。防災会が行う防災訓練等に外国人を巻き込めるよう声かけを行いましょう。

豊橋市では、外国人防災リーダーを育成したり、豊橋市主催の防災訓練等に外国人ボランティアを招待したりしています。また、公益財団法人豊橋市国際交流協会では、災害時の通訳ボランティアの登録制度を設け、災害時に備えた「やさしい日本語」研修や防災セミナーなどを実施し、育成に努めています。これまでに外国人ボランティアの中から「赤十字救急法」の指導員3名が誕生し、母語による講習も行っています。

<地域での外国人の活躍事例>

豊橋フィリピン協会、NPO法人ABT豊橋ブラジル協会などの自助組織が橋渡しとなり、地域住民と外国人住民がともに防災訓練・避難訓練などを行い、日ごろから防災・減災に取り組んでいます。

また、地元の活動団体や企業が実施した表浜避難通路の整備作業に参加し、森林の中に道を切り開き階段を作るなどのボランティア活動も行っています。



災害VCとの合同研修



表浜避難通路整備



<被災地での外国人の活躍事例>

○フィリピン人による ZUMBA

被災後は、凄惨な被災経験や慣れない集団生活からストレスを感じやすくなったり、狭い避難所であまり動き回ることができず運動不足になったりします。そのような中で、みんなで楽しい音楽に合わせて踊ることで運動不足が解消されたり、ストレス発散につながったりします。



○ブラジル協会による支援

NPO法人ABT豊橋ブラジル協会は、2015年9月の「東日本豪雨」や2019年1月の「熊本地震」の際に、ブラジル人向けのラジオ番組とFacebookで支援を呼びかけ、豊橋や近隣市町村からたくさんの物資を集め、ブラジル人だけでなく支援を必要としている人のもとへ物資を届ける支援活動を行いました。



東日本豪雨



熊本地震



<国際交流協会の取り組み>

外国人市民へ正しい防災・減災の知識を広め、地域の多文化防災を推進しています。

住んでいる地域を知ること、地域住民とつながること、正しい情報を入手することが重要だと考え、よりスムーズな情報提供ができるよう、関係機関と連携し活動を行っています。また、日ごろから外国人住民の「自助」を強化するよう働きかけを行っており、正しい知識を持ったボランティアの養成など実践的に活躍できる人材の育成を進めています。

(3) 豊橋市の自主防災組織による取り組み事例

様々な校区防災会が、工夫を凝らした防災訓練を実施しています。積極的な取り組みを行っている校区防災会の事例をいくつか紹介いたしますので、校区防災会・町防災会の防災訓練の参考にしてください。

<自主防災会が中心となった防災訓練（天伯校区）>

天伯校区では、天伯校区防災会が中心となり、間仕切り・家具固定・応急手当・救命講習など多種多様なブースを設けた防災訓練を行っています。生徒として地域住民のほか小学生も参加しており、講師は防災リーダーや地域の関係団体が務めています。

★訓練の様子★



天伯校区では校区防災会が企画・運営して、様々なブースを設けた訓練を実施しているぞ。なんと、講師も自分たちで務めているんだ！校区の「共助」の取り組みが発揮された素晴らしい取り組みだ。みんな、真似してくれよな！



<要配慮者の個別訪問（安否確認）訓練（野依校区）>

野依校区では、福祉村地域包括支援センターと協働し、要配慮者の支援に力を入れています。要配慮者の居場所を地域と事業者双方で把握・共有する取り組みを実施しており、令和4年度には、要配慮者の安否確認を兼ねた個別訪問の訓練を実施しました。



災害で取り残されてしまう可能性の高い要配慮者を、地域と事業者が協力して訪問する素晴らしい取り組みね♪
地域と事業者がお互いに協力することで、様々な課題が解決できそうね！

<様々な組織が連携した防災訓練（岩田校区）>

岩田校区では、校区防災会、自治会、消防団、地域包括支援センター、PTA、地元企業など様々な団体が協働して多種多様な訓練を実施しています。また、岩田校区は外国人住民も多いため、国際交流協会と協働し、外国人住民向けの防災講座を実施しています。

★訓練の様子★



色々な団体と協働した訓練を行うことで、日ごろから顔の見える関係作りができ、共助が強化できるぞ！
外国人住民を取り込めれば、大きな戦力にもなるな！



<夜間防災訓練（向山校区）>

向山校区では、コロナ禍での感染症を考慮した避難所開設訓練や夜間の避難所開設訓練を行っています。コロナ禍での感染症を考慮した避難所開設訓練としては、豊橋市でいち早く感染症占有エリアや事前受付を設置する訓練を行い、「学校が避難所になった場合の施設利用計画（以下、「施設利用計画）」に反映しました。令和3年度・4年度には夜間における避難所開設訓練を行い、実際に避難所に備蓄してある資器材を設置し明かりの確保を行ったり、施設利用計画に基づきピクトグラムを設置したり、物資の搬送訓練を実施しました。

また、向山校区では高校生ボランティアを訓練に呼び、高校生と大人と一緒に訓練を行う素晴らしい取り組みを行っています。

★訓練の様子★



実際に避難所が開設されると夜間も過ごすことになるから、どれくらい暑いか、暗いか体験するいい機会になるぞ。向山の訓練でも避難所の資器材の設置方法など色々な課題が見つかったんだ！高校生が大人と一緒に訓練をする姿が素晴らしい！他の校区でも積極的に若い力を取り込んでいってくれよな！

<一時避難場所での防災訓練（富士見校区）>

富士見校区では、女性防火クラブが中心となり、富士見校区すべての一時避難場所約 20 か所で防災訓練（「ザ・生きのびーる！」）を実施しました。近所の公園で行うことで、小学校で行う校区の防災訓練に参加できない多数の方が参加できるようになりました。

★訓練の様子★



<地域向け情報掲示板の設置（富士見校区）>

富士見校区では、一時避難場所である富士見校区内の公園に「一時避難場所」の案内看板と避難所連絡掲示板を独自で設置しました。地域住民に広く一時避難場所の存在を知ってもらい、避難所が開設された際により多くの地域住民に情報を届けられるようにするための取り組みです。



普段防災訓練に人が集まらないという課題を真剣に捉えて改善策を考えた素晴らしい取り組みね。避難所開設時の情報伝達の課題も事前に対策を考えていて、他の校区でもぜひ取り入れてほしいわね。



<北部中学校での3校区合同応急救護所訓練（下地校区・大村校区・津田校区）>

下地校区・大村校区・津田校区は、令和4年度に北部中学校で3校区合同の応急救護所開設訓練を行いました。訓練では、応急救護所の各ブースを設置し、実際にトリアージの訓練なども行われました。

★訓練の様子★



応急救護所の理解が深まるいい取り組みだな！
応急救護所に限らず、避難所でも複数の校区が一緒になることがあるから、近隣の校区と協働した避難所開設訓練もぜひやってくれよな！

<吉前町とシーサイド吉前（障害者支援施設）の避難訓練>

吉前町とシーサイド吉前は、長年合同の避難訓練を行っています。津波避難ビルとなっているシーサイド吉前に吉前町の地域住民が避難する際に、地域住民がシーサイド吉前の入居者の避難を支援しています。※新型コロナウイルスの影響でこの2～3年実施は未実施



施設は地域住民に避難場所を提供し、地域住民は要配慮者の避難支援を行う。共助の素晴らしい取り組みだな！地元色々な企業・事業所と連携した防災対策を考えてみよう！



4. 豊橋市の防災対策

(1) デジタル防災行政用無線（MCA 無線）

災害時における情報の収集・伝達を迅速かつ的確に行うため、豊橋市災害対策本部をはじめ関係機関に整備しています。災害対策本部と避難所との連絡手段となります。

<操作方法>



①電源の確認

電源を確認し、入っていない場合はオレンジの電源ボタンを長押しして、電源を入れてください。

②モードの確認

電源下のモードボタンを押し、「個別」モードに変更してください。

③番号を入力する

話をしたい相手の無線番号を入力します。

④接続して話す

マイク横のボタンを押して離し、「ピピッ」となったら接続完了です。マイク横のボタンを長押ししながら話してください。接続が切れてしまった場合、再度マイク横のボタンを押して接続してください。

※無線は、一方通行で交互に通信しますので、話す場合はマイクのスイッチを長押しして話す、聞く場合はスイッチを離すようにしてください。

※通信を良好で行うため、自分の話が終わった後には「どうぞ」で相手側に渡し、通信を終了するときには最後に「さようなら」で通信を終了してください。

(2) 同報系防災行政無線

緊急情報をサイレンや音声で、市内に設置した屋外拡声子局から放送する無線システムです。豊橋市内に全 63 か所設置されています。

伝達される主な内容

○災害情報

避難情報（避難指示など）、河川の水位に関する情報など

○気象に関する情報（Jアラート）

緊急地震速報、津波警報、津波注意報、特別警報

○国民保護に関する情報（Jアラート）

弾道ミサイル攻撃、航空攻撃、ゲリラなどによる攻撃など

※放送内容を確認したい場合、55-4360・4361・4362 に電話してください。

(3) 豊橋ほっとメール・Hazardon

(i) 豊橋ほっとメール

災害時に強いとされるインターネット回線を使用し、災害情報・安心安全情報等を携帯電話等にメールでお知らせします。登録は無料です。

登録方法

こちらからも登録できます

①tou@anzen-ansin.net に空メールを送ってください。

②届いたメール本文に記載された URL をクリックし、登録をおこなってください。

※登録には、インターネットの接続契約が必要です。

※迷惑メール防止機能を設定している場合は、受信アドレスとして「@anzen-ansin.net」を指定してください。



(ii) 防災アプリ Hazardon (ハザードン)

スマートフォンにインストール(無料)することで、避難所の開設状況や混雑状況が確認できるほか、ほっとメールと同じ情報をプッシュ通知で受け取ることができます。避難所の利用者情報を事前にアプリ内に保存することができ、避難所での利用登録をスムーズに行うことができます。

利用方法

①右にある二次元コードからアプリをインストールしてください。

②アプリのマップ画面で避難所の状況を見ることができます。

避難所が開設されると赤色で表示されます

※混雑状況も確認することができます

二次元コード

iPhone/iPad



Android



マップ画面



メモ

<避難所利用者登録方法>

①右下メニューを選択



②利用者の登録を選択



③+を選択



④世帯情報を登録



⑤利用者情報を登録



⑥安否確認情報公開可否を選択して保存

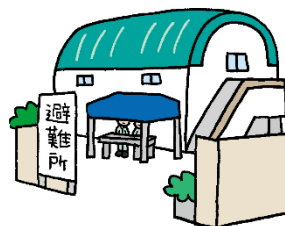
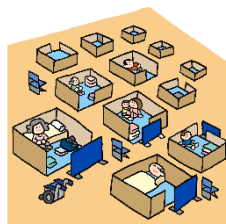


注意点

- ・世帯情報は、1家族につき1つ登録してください。
- ・利用者情報は、家族の人数分登録してください。
- ・事前に登録することで、避難所での受付がスムーズになります。

(4) 指定避難所等一覽

(i) 指定避難所



校区	区分	避難所	電話番号	防災無線
大村	第一指定避難所	大村校区市民館	53-9658	269
	第一指定避難所	北部地区市民館	53-4212	270
	第二指定避難所	大村小学校	52-4235	396
下地	第一指定避難所	下地校区市民館	53-4481	268
	第二指定避難所	下地小学校	54-2233	395
	第二指定避難所	北部中学校	52-3108	320
津田	第一指定避難所	津田校区市民館	31-9644	267
	第二指定避難所	津田小学校	31-4429	394
前芝	第一指定避難所	前芝校区市民館	32-3750	266
	第二指定避難所	前芝小学校	31-0500	392
	第二指定避難所	前芝中学校	31-0507	319
	第二指定避難所	梅敷地区津波防災センター	51-3116	393
下条	第一指定避難所	下条校区市民館	88-1420	207
	第二指定避難所	下条小学校	88-2350	335
牛川	第一指定避難所	牛川校区市民館	53-9533	208
	第一指定避難所	青陵地区市民館	61-9285	209
	第二指定避難所	牛川小学校	52-2616	336
	第二指定避難所	青陵中学校	54-2165	302
旭	第一指定避難所	旭校区市民館	53-4795	211
	第二指定避難所	旭小学校	52-2934	340
	第二指定避難所	藤ノ花女子高等学校	61-5468	341
東田	第一指定避難所	東田校区市民館	61-9822	210
	第二指定避難所	東田小学校	62-0448	337
	第二指定避難所	仁連木老人福祉センター	62-0213	338
	第二指定避難所	豊橋競輪場	61-3136	339
	第二指定避難所	市立豊橋高等学校	62-0278	323
鷹丘	第一指定避難所	鷹丘校区市民館	61-9821	212
	第一指定避難所	東陵地区市民館	64-8088	213
	第二指定避難所	鷹丘小学校	63-2633	303
	第二指定避難所	東陵中学校	66-2671	342

校区	区分	避難所	電話番号	防災無線
賀茂	第一指定避難所	賀茂校区市民館	88-1421	201
	第二指定避難所	賀茂小学校	88-0400	330
西郷	第一指定避難所	西郷校区市民館	88-1422	202
	第二指定避難所	西郷小学校	88-0271	331
玉川	第一指定避難所	玉川校区市民館	88-5441	203
	第一指定避難所	石巻地区市民館	88-1317	204
	第二指定避難所	玉川小学校	88-0007	332
	第二指定避難所	石巻中学校	88-0006	301
嵩山	第一指定避難所	嵩山校区市民館	88-1412	206
	第二指定避難所	嵩山小学校	88-0008	334
石巻	第一指定避難所	石巻校区市民館	88-1424	205
	第二指定避難所	石巻小学校	88-0010	333
豊	第一指定避難所	豊校区市民館	61-9860	214
	第一指定避難所	豊岡地区市民館	61-5632	215
	第二指定避難所	豊小学校	63-2331	343
	第二指定避難所	藤/花女子高等学校 第二体育館	63-3793	344
岩田	第一指定避難所	岩田校区市民館	61-9861	216
	第二指定避難所	岩田小学校	61-2607	345
	第二指定避難所	豊岡中学校	61-3278	304
	第二指定避難所	豊丘高等学校	62-3281	346
多米	第一指定避難所	多米校区市民館	61-9823	217
	第一指定避難所	東陽地区市民館	61-7741	218
	第二指定避難所	多米小学校	62-6167	347
	第二指定避難所	東陽中学校	62-8116	305
二川	第一指定避難所	二川校区市民館	41-1240	229
	第一指定避難所	二川地区市民館	41-0551	230
	第二指定避難所	二川小学校	41-0550	309
	第二指定避難所	視聴覚教育センター	41-3330	360
谷川	第一指定避難所	谷川校区市民館	41-4963	232
	第二指定避難所	谷川小学校	41-0501	363
二川南	第一指定避難所	二川南校区市民館	41-4964	231
	第二指定避難所	二川南小学校	41-6991	361
	第二指定避難所	二川中学校	41-0702	362

校区	区分	避難所	電話番号	防災無線
細谷	第一指定避難所	細谷校区市民館	21-2943	233
	第一指定避難所	五並地区市民館	21-2729	234
	第二指定避難所	細谷小学校	21-1900	364
	第二指定避難所	五並中学校	21-1149	310
小沢	第一指定避難所	小沢校区市民館	21-2844	235
	第二指定避難所	小沢小学校	21-1410	365
老津	第一指定避難所	老津校区市民館	23-1485	241
	第二指定避難所	老津小学校	23-0025	370
	第二指定避難所	章南中学校	23-1328	312
	第二指定避難所	家政高等専修学校	23-0127	371
杉山	第一指定避難所	杉山地区市民館	23-2216	240
	第二指定避難所	杉山小学校	23-0069	369
富士見	第一指定避難所	富士見校区市民館	23-1402	236
	第二指定避難所	富士見小学校	23-3232	366
豊南	第一指定避難所	豊南校区市民館	21-2845	238
	第一指定避難所	高豊地区市民館	21-2824	239
	第二指定避難所	豊南小学校	21-2102	368
	第二指定避難所	高豊中学校	21-2101	311
高根	第一指定避難所	高根校区市民館	21-2941	237
	第二指定避難所	高根小学校	21-2105	367
大崎	第一指定避難所	大崎校区市民館	25-2045	242
	第二指定避難所	大崎小学校	25-1720	372
植田	第一指定避難所	植田校区市民館	25-2046	243
	第二指定避難所	植田小学校	25-2619	373
	第二指定避難所	南稜中学校	25-1318	374
野依	第一指定避難所	野依校区市民館	25-2146	246
	第二指定避難所	野依小学校	25-2186	375
大清水	第一指定避難所	大清水校区市民館	25-1243	244
	第一指定避難所	南稜地区市民館	26-0010	245
	第二指定避難所	大清水小学校	25-2418	321

校区	区分	避難所	電話番号	防災無線
幸	第一指定避難所	幸校区市民館	45-9666	248
	第一指定避難所	高師台地区市民館	48-1321	249
	第二指定避難所	幸小学校	45-8105	377
	第二指定避難所	高師台中学校	46-4310	313
	第二指定避難所	豊橋サイエンスコア	44-1111	324
天伯	第一指定避難所	天伯校区市民館	45-9709	247
	第二指定避難所	天伯小学校	45-6165	376
高師	第一指定避難所	高師校区市民館	45-9716	250
	第一指定避難所	本郷地区市民館 (体育館含む)	46-8487	251
	第二指定避難所	高師小学校	45-8216	314
	第二指定避難所	本郷中学校	48-3116	378
芦原	第一指定避難所	芦原校区市民館	45-9718	252
	第一指定避難所	高師老人福祉センター	46-2557	380
	第二指定避難所	芦原小学校	48-1216	379
福岡	第一指定避難所	福岡校区市民館	45-9680	253
	第二指定避難所	福岡小学校	45-2328	382
	第二指定避難所	豊橋中央高等学校	54-1301	325
栄	第一指定避難所	栄校区市民館	45-9675	254
	第一指定避難所	南部地区市民館	47-0974	255
	第二指定避難所	栄小学校	45-5497	383
	第二指定避難所	南部中学校	45-1228	315
	第二指定避難所	時習館高等学校	45-3171	397
	第二指定避難所	愛知大学	47-4111	398
	第二指定避難所	豊橋工科高等学校	45-5635	326
中野	第一指定避難所	中野校区市民館	48-4003	256
	第一指定避難所	南陽地区市民館	48-6576	257
	第二指定避難所	中野小学校	48-2075	322
磯辺	第一指定避難所	磯辺校区市民館	46-9440	258
	第二指定避難所	磯辺小学校	45-2608	384
	第二指定避難所	南陽中学校	48-5620	385
	第二指定避難所	アイプラザ豊橋	46-7181	381

校区	区分	避難所	電話番号	防災無線
花田	第一指定避難所	花田校区市民館	31-9612	260
	第二指定避難所	花田小学校	31-4517	316
	第二指定避難所	羽田中学校	31-3145	387
羽根井	第一指定避難所	羽根井地区市民館	32-5050	259
	第二指定避難所	羽根井小学校	31-0375	386
牟呂	第一指定避難所	牟呂校区市民館	31-9650	261
	第一指定避難所	牟呂地区市民館	32-4615	262
	第二指定避難所	牟呂小学校	31-3101	317
	第二指定避難所	牟呂中学校	31-2550	388
汐田	第一指定避難所	汐田校区市民館	47-4761	263
	第二指定避難所	汐田小学校	47-3220	389
	第二指定避難所	青少年センター(中央棟)	46-8925	390
新川	第一指定避難所	新川校区市民館	54-1590	223
	第二指定避難所	新川小学校	52-3148	354
	第二指定避難所	中部中学校	54-8108	307
向山	第一指定避難所	向山校区市民館	53-4477	222
	第二指定避難所	向山小学校	52-0396	351
	第二指定避難所	豊橋東高等学校	61-3146	352
	第二指定避難所	豊橋商業高等学校	52-2256	353
松山	第一指定避難所	松山校区市民館	56-5818	224
	第一指定避難所	中部地区市民館	53-0638	225
	第二指定避難所	松山小学校	52-0484	355
	第二指定避難所	前田南地区体育館	53-0103	356
岩西	第一指定避難所	東部地区市民館	63-3810	219
	第二指定避難所	岩西小学校	61-2557	306
飯村	第一指定避難所	飯村校区市民館	61-9892	220
	第二指定避難所	飯村小学校	63-3165	348
	第二指定避難所	東部中学校	63-1355	349
つつじが丘	第一指定避難所	つつじが丘校区市民館	64-5109	221
	第二指定避難所	つつじが丘小学校	64-5121	350

校区	区分	避難所	電話番号	防災無線
八町	第一指定避難所	八町校区市民館	53-9472	226
	第一指定避難所	豊城地区市民館	53-3304	227
	第二指定避難所	八町小学校	52-1184	308
	第二指定避難所	豊城中学校	54-1275	357
	第二指定避難所	豊橋市公会堂	51-3077	358
松葉	第一指定避難所	松葉校区市民館	53-4794	228
	第二指定避難所	松葉小学校	52-0265	359
吉田方	第一指定避難所	吉田方校区市民館	31-9651	264
	第一指定避難所	吉田方地区市民館	32-3978	265
	第二指定避難所	吉田方小学校	31-2055	318
	第二指定避難所	吉田方中学校	31-4887	391

(ii) 指定福祉避難所

名 称	電話番号	防災無線
石巻老人福祉センター	88-3302	531
下地老人福祉センター	55-2117	532
大岩老人福祉センター	41-7340	533
障害者福祉会館(さくらピア)	53-3153	534
つつじが丘地域福祉センター	64-4510	535
大清水地域福祉センター	25-6141	536
総合福祉センター(あイトピア)	57-2601	537
八町地域福祉センター	52-1341	538
牟呂地域福祉センター	31-8885	539
くすのき特別支援学校	29-7660	541

(iii) 広域避難場所

地震によって豊橋市内が大火災になったとき、火災から命を守るために避難する場所

豊橋公園	東田公園
牛川遊歩公園	向山緑地
高師緑地	岩田運動公園
幸公園	

(iv) 一時避難場所

指定避難所へ避難する前に自主的に避難して様子を見る場所
 ※町や組ごとに公園などを指定していることが多い



(v) 帰宅困難者等支援施設

地震発生時、鉄道の停止や道路の通行制限により、帰宅できなくなる人を支援するための場所

施設名	電話	防災無線
こども未来館（ここにこ）	21-5525	164
穂の国とよはし芸術劇場（プラット）	39-8810	540

(vi) 津波避難施設

<津波防災センター>

三郷地区津波防災センター、天津地区津波防災センター、梅敷地区津波防災センター

<津波避難ビル>

標高がおよそ4m以下で、高台までの避難に相当の時間を要する地域において、逃げ遅れた人や迅速に避難できない要配慮者が一時的に津波から避難する場所

公共施設	校区	施設名称	所在地	収容人員(人)
	大村	大村小学校	大村町字地之神 9	191
	下地	下地小学校	下地町字宮前 68	308
		北部中学校	下地町字長池 1	214
	津田	津田小学校	横須賀町宮元 3-1	79
	前芝	前芝小学校	前芝町字西堤 30	155
		前芝中学校	前芝町字塩見 1	123
		前芝住宅	西浜町 3-1	936
		前芝校区市民館	前芝町字塩見 5-1	274
		中消防署前芝出張所	日色野町字新切 46-1	227
	牛川	上下水道局	牛川町字下毛田 29-1	218
	芦原	芦原小学校	芦原町字嵩山地 42-1	261
	磯辺	磯辺小学校	駒形町字丸山 61	350
		南陽中学校	駒形町字南欠下 1-1	924
	羽根井	中央図書館	羽根井町 48	2,393

	校区	施設名称	所在地	収容人員(人)
	公共施設	牟呂	牟呂小学校	牟呂中村町 1-4
牟呂中学校			神野新田町字1ノ割 1-3	362
豊橋西高等学校			牟呂町西明治新右前 4	655
ライフポートとよはし			神野ふ頭町 3 番地の 22	820
汐田		汐田小学校	牟呂町字北汐田 50-1	512
		青少年センター	牟呂町字東里 26	754
		西部住宅	牟呂町字東里 29-1 牟呂町字中西 1-2	612
		南消防署西分署	東脇一丁目 1-8	383
松葉		松葉小学校	大橋通三丁目 107	237
吉田方		吉田方校区市民館	吉川町 118	101
		吉田方小学校	吉川町 118	554
		吉田方中学校	高洲町字長弦 73-1	234
		三ツ相ポンプ場	三ツ相町 38	423
		吉田方排水機場	高洲町字大江 60-2	38
民間施設		津田	介護老人福祉施設 倶楽荘	川崎町 216-2
	前芝	Flats(フラッツ)	前芝町字東堤 32-1、33-1	463
		メゾンドプラージュ	西浜町 5-9	15
		メゾンドプラージュⅡ	西浜町 5-8	38
		特別養護老人ホーム喜寿苑	前芝町字加藤 381-2	422
	磯辺	おかだ家ベイサイド	神野新田町字沖ノ島 176-1	239
	牟呂	ボヌール	神野新田町字ヨノ割 91-1	31
		クオリアビル	牟呂市場町 11-1	178
		平成荘	神野新田町字ヘノ割 33-1	38
	汐田	スペリア豊橋	牟呂町字古幡焼 17	1,572
		ハイツ仲六	東脇一丁目 3-10	44
	吉田方	ホテルシーパレス リゾートホテル棟	神野新田町字ミノ割 1-3	1,061
		障害者支援施設 シーサイド吉前	吉前町字西吉前新田 131-3	1,090
		総合ビル	高洲町字高洲 41	158
		サンフォレストA棟	小向町字北小向 39-2	23
サンフォレストB棟		小向町字北小向 39-1	25	

民間施設	校区	施設名称	所在地	収容人員(人)
	吉田方	ナチュラルフジ	小向町字北小向 134-1	190
		サンフジ	新栄町字南小向 27	293
		ラヴィエ・セレナード	菰口町三丁目 37	75
		杉浦マンション	菰口町四丁目 1-1	35
		メゾン・エスペランス	新栄町字南小向 151	96
		フォレスト野田	野田町字野田 165-1-2、166-1-2	32
		アーバンヒル馬見塚	馬見塚町 35	215
		サンシティ吉川	吉川町 29-1	221
		グランコート新栄	新栄町字一本木 5-3	438

<津波避難場所>

校区	施設名称	所在地	収容人員(人)
吉田方	国道 23 号豊橋バイパス 豊川橋料金所跡地	富久縞町	10,000
中野	タイキ藤沢店立体駐車場	潮崎町 48-1 他	4,676
	オーギヤWO立体駐車場	潮崎町 24-9	6,167

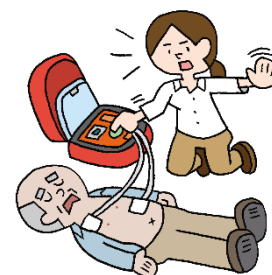
(vii) 応急救護所

大規模な災害が発生すると多くの負傷者が出て、地域の医療機関も被害を受けるため、医療が機能しなくなることが想定されます。このような状況になった場合、負傷者に対し応急的な救護活動を行うための「応急救護所」が開設されます。

中学校区	設置場所	中学校区	設置場所
豊岡	豊岡中学校	南稜	大清水小学校
中部	新川小学校	北部	北部中学校
豊城	八町小学校	前芝	前芝中学校
青陵	青陵中学校	石巻	石巻中学校
羽田	花田小学校	二川	二川小学校
牟呂	牟呂小学校	五並	五並中学校
吉田方	吉田方小学校	高豊	高豊中学校
南部	南部中学校	章南	章南中学校
高師台	高師台中学校	東部	岩西小学校
本郷	高師小学校	南陽	中野小学校
東陽	東陽中学校	基幹救護所	休日夜間急病診療所
東陵	鷹丘小学校	産業基地応急救護所	明海少年広場(明海地区)

応急救護所

中学校区に1か所と休日夜間急病診療所、明海地区に設置され、限られた医療資源のもとで最大多数の傷病者に対応するため、トリアージ活動と応急処置を行います。



後方収容病院

応急救護所から搬送された中等症・重症者を治療する医療機関です。市内にある一般病床を有する「光生会病院」、「成田記念病院」など15医療機関+産科4医療機関です。

災害拠点病院

災害時に効率よく医療を提供するための拠点として指定された病院で、「豊橋市民病院」、「豊橋医療センター」の2か所が指定されています。応急救護所や後方収容病院から搬送された重傷者を治療する医療機関です。

(5) 飲料水兼用耐震性貯水槽

大規模地震の発生に伴い水道水の供給が止まった場合、安全な飲料水を供給するとともに、火災発生時には消火用水にも利用できる貯水槽です。

<設置場所>

○40トン(1基)

豊橋総合スポーツ公園

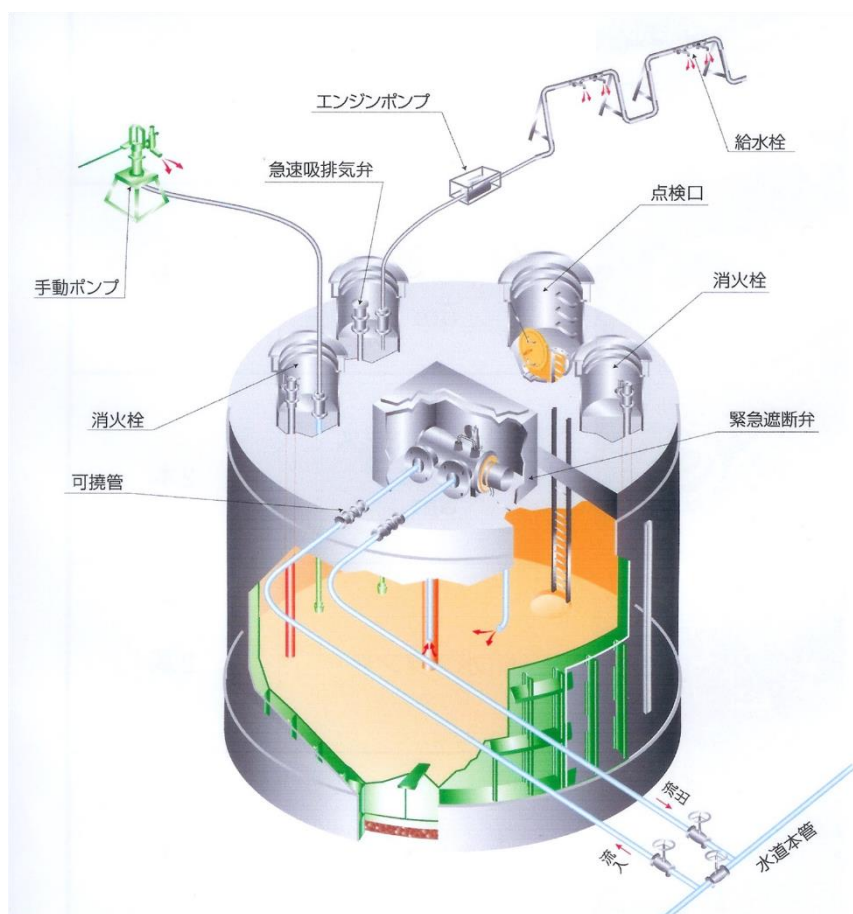
○60トン(14基)

松葉小学校、福岡小学校、宇塚公園、松山小学校、羽根井公園、向山小学校
吉田方小学校、二川小学校、下地小学校、大塚公園、豊橋市保健所(ほいっぷ)、
大清水小学校、牟呂小学校、章南中学校

○100トン(11基)

高師緑地、幸公園、牛川遊歩公園、向山緑地、岩田運動公園、豊橋公園、
東田公園、こども未来館(ここにこ)、南部中学校、高師小学校、新川小学校

<飲料水兼用耐震性貯水槽の接続図>



(6) マンホールトイレ

大規模な災害が発生したときに、トイレの不足が懸念される避難所へマンホールトイレを整備しています。避難所に整備してあるマンホールトイレは、下水道管が破損した場合でもトイレが使用できるように、貯留槽が設けられています。

<マンホールトイレの設置場所・数>

場所	位置付	設置数	設置年度	管理者
高師緑地	広域避難場所	39		公園緑地課
牛川遊歩公園	広域避難場所	11		公園緑地課
豊橋公園	広域避難場所	24		公園緑地課
東田公園	広域避難場所	17		公園緑地課
向山緑地	広域避難場所	27	H25	公園緑地課
岩田運動公園	広域避難場所	23	H25	公園緑地課
幸公園	広域避難場所	24	H25	公園緑地課
くすのき特別支援学校	福祉避難所	3	H26	教育政策課
防災ひろば	帰宅困難者等一時支援施設	5	H27	防災危機管理課
高根小学校	第二指定避難所	5	H30	教育政策課
天伯小学校	第二指定避難所	7		教育政策課
富士見小学校	第二指定避難所	7	H30	防災危機管理課
汐田小学校	第二指定避難所	5	H30	防災危機管理課
福岡小学校	第二指定避難所	5	H30	防災危機管理課
岩田小学校	第二指定避難所	5	H30	防災危機管理課
道の駅「とよはし」	地域防災活動拠点	4	H30	国土交通省
下地小学校	第二指定避難所	5	R1	防災危機管理課
幸小学校	第二指定避難所	5	R1	防災危機管理課
高師小学校	第二指定避難所	6	R1	防災危機管理課
岩西小学校	第二指定避難所	5	R1	防災危機管理課
家政高等専修学校	第二指定避難所	4	R1	防災危機管理課
羽根井小学校	第二指定避難所	8	R2	防災危機管理課
北部中学校	第二指定避難所	6	R2	防災危機管理課

場所	位置付	設置数	設置年度	管理者
ここにこ	帰宅困難者等支援施設	5	R2	防災危機管理課
東陵中学校	第二指定避難所	5	R3	防災危機管理課
豊小学校	第二指定避難所	5	R3	防災危機管理課
花田小学校	第二指定避難所	8	R3	防災危機管理課
磯辺小学校	第二指定避難所	6	R4	防災危機管理課
豊岡中学校	第二指定避難所	5	R4	防災危機管理課
つつじが丘小学校	第二指定避難所	5	R4	防災危機管理課

<設置方法>

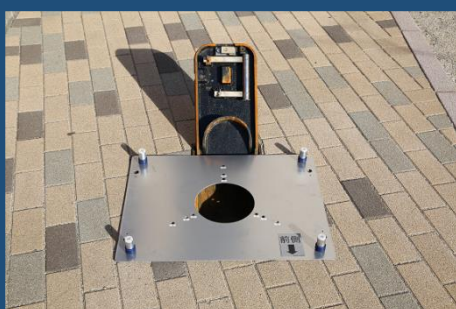
マンホールトイレ用便器の設置



マンホールの蓋を開けます。



開け方は、避難所ごとに異なります。



ベースプレートを設置します。



マンホールトイレとベースプレートの穴が重なるように、これを設置します。



マンホールの蓋を開けます。



便器を設置します。このとき、便器のブーツをマンホールトイレの穴に確実に入れます。

テントの設置



ワンタッチトイレを収納袋から取り出すと、自動的に展開されます。



展開したテントを便器の上に被せます。紐・重しで風に飛ばされない対策をします。

トイレは、使い続けると非衛生的になりがちです。女性の方、障害をお持ちの方も含め、誰もが気持ちよく使えるよう、適切な維持管理に努めましょう。

<維持管理の例>

- 避難所にいる方で当番を決めて、定期的に水を流しましょう。
(水を流したあとは、水をためておくことを忘れずに!)
- 避難所にいる方で当番を決めて、定期的に掃除をしましょう。
- マンホールトイレまでの経路・マンホールトイレ内に明かりがあると安心です。
- トイレ内のプライバシーを守る工夫をしましょう(特に、女性用トイレ)。
- トイレ使用後の手指消毒など、感染症の予防に努めましょう。

(7) 豊橋市の備蓄

(i) 避難所用資器材保管庫

小学校区ごと1か所設置されています。

避難所で使用する資器材が保管されています。

ほとんどの倉庫が小学校又は校区市民館の敷地内に設置されています。



(ii) 発電機・投光器など

避難所には、以下の資器材が備えられています。避難所で夜間の明かり確保などに使用することができます。普段から地域のイベントなどで使用することもできるため、訓練して使用できるようにしておきましょう。

<フローレンスライト (ハタヤ) >



配置数：1

消費電力：10w

使用方法：三脚を組み立てて使用するか、

フックをかけて使用する

20本まで直列接続可能

(先端部分のコンセントから)



<蓄電池付き LED ライト (スミスライト) >



- 配置数：1又は2
- 充電時間：10時間（最初は20時間）
- 使用時間：片面で24時間、両面で12時間
- 使用方法：上の黒いボタンを押しながら
持ち手を引き上げる
ライトの底部分にある電源を押す
- 注意点：3か月に1回程度は充電が必要

<カセットガス発電機 (エネポ) >



- 配置数：2（カセットガスは1台につき12本）
- 発電量：900w（450w）
- 発電時間：900wで1時間、450wで2時間
- 注意点：一酸化炭素が排出されるため、
屋内で使用しない

※カセットボンベは別売りです。

使用方法



<プライベートテント>



- 配置数：2（グリーン／ワインレッド）
- 大きさ：4.4 m²
- 使用用途：市が指定する使用用途は
ありませんが、授乳室や
更衣室などの共有スペース
として活用ください。

<簡易トイレ>



配置数：2又は4

使用方法：下記のとおり

注意点：凝固剤・袋には限りがあるため、避難所ごと複数人使用したら袋を交換するなどのルールを決めてください。



便座のついた箱を組み立て、2重に黒いゴミ袋を被せて使用する。

<救助用資器材>



配置数：1

内容物：のこぎり、なた、バール、スコップ、ハンマー、掛矢、万能はさみ、ロープ



<生活用品など>

毛布、生活用品セット（シャンプーなど）、ガーゼ、包帯、三角巾、ウェットタオルなど

<非常食>



種類：乾パン、パン缶、ビスコ、アルファ化米、水など

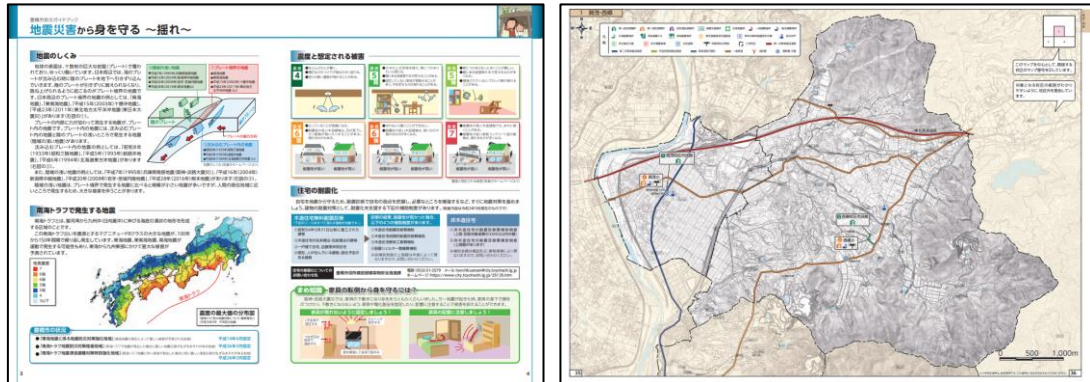
数量：1日2食×5万人×3日分
計30万食

その他：各避難所のほか、大きな防災倉庫に保管しています

5. 参考マニュアルなど

(1) 豊橋市防災ガイドブック

「豊橋市防災ガイドブック」は、豊橋で起こる可能性のある災害やそのハザードマップ、公助の取り組みなどが載っています。自分の地域の危険性を把握し、備えるための参考資料としてください。



(2) 避難所運営マニュアル

「避難所運営マニュアル」は、避難所運営委員会の班編成や業務などが記載されています。避難所が開設された際には、自主防災会が中心となって避難所運営委員会を組織し、当該マニュアルに従って避難所の自主運営を行いましょ。避難所運営マニュアルは、豊橋市役所ホームページでも公開しているほか、各避難所に設置されている「避難所開設 BOX」にも格納しています。

